



〈会期〉

2019年11月19日(火)～2020年1月19日(日)

前期:11月19日(火)～12月15日(日)

後期:12月17日(火)～2020年1月19日(日)

※前後期で一部展示替えあり

〈休館日〉

毎週月曜日

年末年始:12月29日(日)～2020年1月1日(水)、
1月14日(火)

※2020年1月13日(月・祝)は開館

〈開館時間〉

9:30～17:30(入館は17:00まで)

〈主催〉

墨田区・すみだ北斎美術館

〈協力〉

北斎館

〈観覧料〉

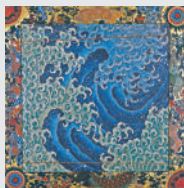
一般:1,200円(900円)

高校生・大学生・65歳以上:900円(720円)

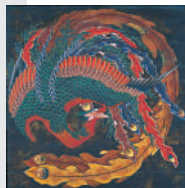
中学生・障がい者:400円(320円)

小学生以下:無料

※()は20人以上の団体料金。詳細はHPをご覧ください。



上町祭屋台天井絵 男浪 (通期)
小布施町上町自治会所蔵、北斎館寄託



東町祭屋台天井絵 風凰 (通期)
小布施町東町自治会所蔵、北斎館寄託

※展示作品は都合により変更することがあります



北斎没後170年記念
すみだが生んだ葛飾北斎！北斎ダイジェスト
●茂木本家美術館の北斎名品展 ●北斎視覚のマジック 小布施・北斎館名品展



〈会期〉

2019年9月10日(火)～11月4日(月・振替休日)

前期:9月10日(火)～10月6日(日)

後期:10月8日(火)～11月4日(月・振替休日)

※前後期で一部展示替えあり

〈休館日〉

9月17日(火)・24日(火)・30日(月)

10月7日(月)・15日(火)・21日(月)・28日(月)

〈開館時間〉

9:30～17:30(入館は17:00まで)

〈主催〉

墨田区・すみだ北斎美術館

〈企画協力〉

茂木本家美術館

〈観覧料〉

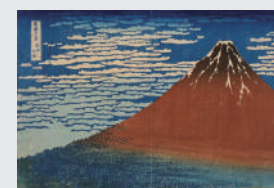
一般:1,200円(900円)

高校生・大学生・65歳以上:900円(720円)

中学生・障がい者:400円(320円)

小学生以下:無料

※()は20人以上の団体料金。詳細はHPをご覧ください。



葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」(前期)
茂木本家美術館蔵



葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」(前期)
茂木本家美術館蔵

※展示作品は都合により変更することがあります

1

“すみだ”と北斎

葛飾北斎(1760~1849)は、現在の墨田区に生まれました。90年*の生涯のうち、93回も引っ越しをしたといわれていますが、そのほとんどを“すみだ”で過ごし、多くの名作を残しました。作品の中には、両国橋や三囲神社など、当時のすみだの景色を描いたものがみられます。

*年齢は数え年です



『繪本隅田川 兩岸一覽』



「富嶽三十六景 御殿川岸より両国橋夕陽見」



〈表紙〉
深斎英泉「北斎肖像画」
国立国会図書館デジタルコレクションより



2

幼い頃から 絵を描き始めた北斎

6歳の頃から絵を描き始め、1778年19歳のときに役者絵で人気を博した勝川春章に入門し、翌年の1779年には、勝川春朗の画号で浮世絵界にデビューしました。



「四代目岩井半四郎 かしく」
※デビュー作の1つといわれる挿絵

3

人気イラストレーターとして活躍

北斎は師匠の春章が亡くなると勝川派を去り、1794年35歳のときに江戸琳派の頭領、俵屋宗理となります。しかし1798年には北斎辰政を名乗り琳派から独立、どの流派にも属さないことを宣言しました。その後、1804~18年頃から読本挿絵を精力的に制作します。奇抜な構図などで読本挿絵の芸術性を高めました。



『椿説弓張月』

4

『北斎漫画』の誕生と、 「富嶽三十六景」の大流行

北斎53歳の1812年頃になると門人が増え、また北斎の絵を学ぶ人も全国にいたため、北斎は絵手本の制作に情熱を注ぎました。「ホクサイ・スケッチ」の名前で世界的に知られている『北斎漫画』の制作もこの時期に始められました。70歳代となった1831年頃には「富嶽三十六景」をはじめとする錦絵の名品が生み出されます。それまで浮世絵には風景画と称されるジャンルは存在しませんでした。これは北斎の偉大な業績の一つです。



『北斎漫画』三編



「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」

作品はすべてすみだ北斎美術館蔵

すみだが生んだ葛飾北斎！ 北斎ダイジェスト

世界的に名高い浮世絵師・葛飾北斎は、嘉永2年(1849)4月18日に、浅草聖天町遍照院境内の住まいにてこの世を去りました。

2019年は北斎没後170年にあたります。

この節目の年に、すみだ北斎美術館では「北斎没後170年記念」として

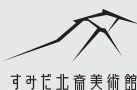
2つの企画展を開催します。

今回の美術館ニュースVol.9では

葛飾北斎の90年の生涯を、

人生の節目ごとにお伝えしていきます。

注目が高まる葛飾北斎。すみだ北斎美術館はこれからも北斎の作品の魅力をお伝えしつつ、常に進化する美術館として、地域とともに成長していきます。



すみだ北斎美術館

すみだ北斎美術館 〒130-0014 東京都墨田区亀沢2-7-2 TEL 03-6658-8936 <https://hokusai-museum.jp/>

都営地下鉄大江戸線「両国駅」出口より徒歩5分 / JR総武線「両国駅」東口より徒歩9分 / JR総武線「錦糸町駅」北口より墨田区内循環バスで5分

支援者の皆様 ■ネーミングライツ・パートナー：東京東信用金庫／丸源飲料工業株式会社 ■共同創設者：渡辺パイプ株式会社／東京東信用金庫／東武グループ／オリックス株式会社／株式会社ジェイコム東京 すみだ・台東局／柳嶋 妙見山 法性寺／花王株式会社／河原工業株式会社／凸版印刷株式会社／国際ファッションセンター株式会社 ■北斎オフィシャルサポーター：株式会社派友商事

撮影：尾鷲陽介